

UND との留学協定更新を締結

東海大学航空操縦学専攻は米国 UND（ノースダコタ大学）と留学協定を締結し、UND にて飛行訓練を行っています。この留学協定は 2005 年 11 月に締結し、その後 2010 年 3 月に更新をしていますが、去る 3 月 12 日に UND において 2 度目の更新を締結しました。

更新は UND クリフォード・ホール 210 ルームでケリー学長はじめ関係者約 20 人臨席のもとに行われ、平岡工学部長とスミス航空学部長の間で署名文書が交わされ無事終了しました。地元のテレビ局も取材にきていました。



左から UND ケリー学長、平岡工学部長、スミス航空学部長

UND にはこれまで約 250 人が留学し、現在は 2 年生の 7 期生を中心に約 35 名がノースダコタの広い空で飛行訓練に励んでいます。そして 4 月から新たに 8-1 期生の 16 人が UND に向かいます。

この機会に UND のホールを借り平岡工学部長から留学生全員に期待と激励を込めたお話があり、皆で真剣に聞き入っていました。



平岡学部長のお話

技術職員の野間さん、教務課の大森さんとともに、久しぶりに学生の元気な顔を見ることができ、一連の更新手続きを終えて充実した 2 泊 4 日の旅でした。

(2014.3.17 柴田 記)